

技術講習会「Sメーター製作」

最近SメーターなしのVHFハンデー機が多く発売され、運用されていますが、ホックスハンティング機使用時にはSメーターが付いていないので使用出来ず、KBCの多くの局長さんより製作依頼があり、JM1IV O局より資料をいただきJL1RXK局の部品購入の協力をいただきまして、5月2日にJK1PMB宅で製作講習会を実施しました。基板のエッチング工程も実施し、出席局全員が送信機内の配線とメーター基板の配線等を行い、動作確認を行い無事終了しました。

メーカー品より安価で感度が良いとのレポートをいただき、外部にSメーターを付けたので運用し易いとのことで好評です。KBC以外の局長さんよりも要望があり、全部で25台になりました。自分の作ったものが作動し、自作の楽しみを少しは味わえたものと思います。作る楽しみもアマチュア無線の一つです。

今回の講習会に協力していただいた各局にお礼申し上げます。

(皆さんで製作してみたいものを申し出て下さい。)

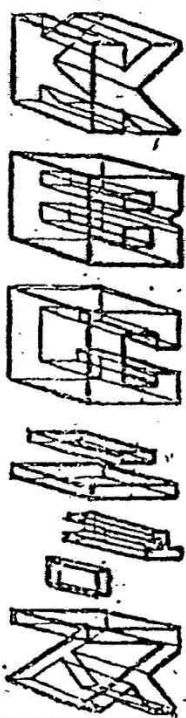
— KBC技術部 JE1EBI —

CQ, CQ, こちらはJK1PMB昭和風力発電所

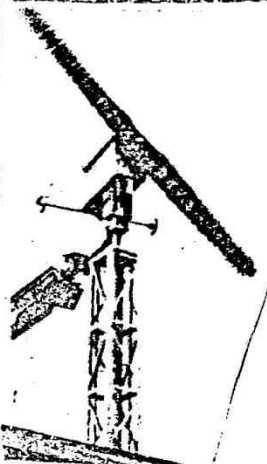
省エネ時代とも言われておりますこの時に、何かやってみませんか？と言われたのは1年前のことでした。私PMBも、2年ほど前に昭和町に越して来まして「何と風の吹く所なんだろう」と思い、風力発電を作る事に決めました。

昨年の夏ごろから制作に入り、やっと今年の正月、タワーの上にのせる事が出来ました。これも甲府盆地の各局のおかげだと感謝しております。今の風力発電を製作するにあたり、何回もの失敗をくり返しました。特に風の強い時などは、4メートルのプロペラを風のためとばされ、めっちゃめっちゃにこわされました。この時は「何くそ、PMBは頑張りやだ」と自分に言いかけながら、改良に改良をかさね、ようやく強い風の時に風を逃がす構造に成功しました。

100ワットのモービル用の発電機をまわすのには「とても強い風でないとまわらないのではないか」と初めは思っていたましたが、何回かの失敗の繰返しにより、ようやくバッテリーに充電



甲府盆地無線倶楽部会報



する様に作る事ができました。この模様を8ミリで写し、KBCの総会の時、みなさまに見ていただいたと言うわけです。今は第2号機の製作に取り組んでおります。

製作の時の写真を取っておりますので、この様子を順々に発表をしようと思います。とにかく一度見に来てください。

— JK1PMB —

無 線 と 私

例年より5日遅れの梅雨に入り、うっとうしい毎日が続いております。庭先の紫陽花の花々も雨にうたれて一段と色濃くしています。2月25日開局して以来、早いもので4ヶ月が過ぎようとしております。私と無線の出会いは、吉川OMの所で遠くの局と交信しているのを聞き、無線に興味を持つようになったのが初まりです。それからというものは、毎日のように吉川OMの所に行き、無線の話を聞いたりしていろいろと教えて頂き、三珠の講習も無事合格して開局の運びとなった訳です。リグを取り付け、屋根の上にアンテナを乗せた時には、これから交信ができるのだと胸がわくわくしました。初めは簡単にできるものと思っていましたが、いざ自分がマイクの前で交信しようとするとうがってしまい、すらすらと言葉が出なくて「どうぞ」をいうのを忘れて受信に入ってしまったりましたが、交信して初めて無線の楽しみを知りました。遠方に住む人、未知の人との交信、QSLカードを集める楽しみ、同じ趣味を持つ仲間との交流、モバイルハムの楽しみ、ハンダゴテを片手に電気工作をしたり、アンテナを作ったりという自作の楽しみ（あまり上手ではない）等、いろいろな楽しみ方のあるアマチュア無線は本当に素晴らしいものだと感じています。また、趣味の王様といわれる由縁はこの辺にあるのではないかと思います。何もわからない私でしたが、甲府盆地無線クラブに入会させていただき、OM各局の親切な御指導により少しずつ運用、又、技術と上達しているのではと思います。もちろんOMさんからすればまだまだですが、一步一步前進し、一生涯の深くて広い趣味としていきたいと思ひます。今後共、各局の御指導よろしくお願い致します。

— JOIKKY —